

中野ひでゆき

埼玉県議会自由民主党議員団

〒350-0055
川越市久保町5-3
Tel. 049-226-8888
Fax. 049-226-8833



http://www.h-nakano.jp mobile http://www.h-nakano.jp/i



埼玉県議会議員
中野 英幸
なかの ひでゆき

【所属委員会】

- 公社事業対策特別委員会 副委員長
- 福祉保健医療委員会
- 予算特別委員会

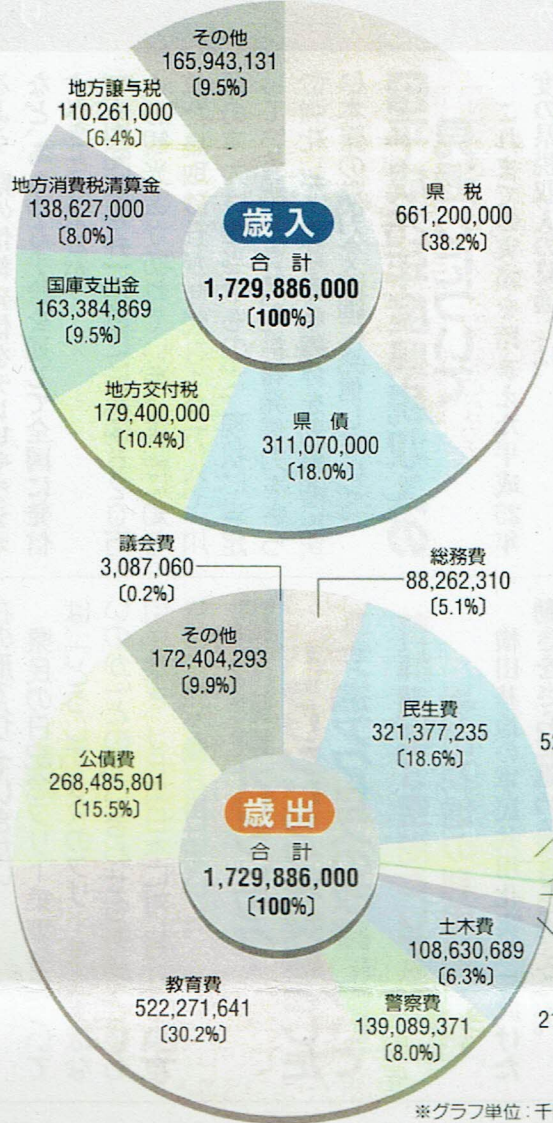
川越生まれ、川越育ち
 日本大学法学部中退
 (社)川越青年会議所理事長
 日本青年会議所埼玉ブロック協議会会長
 川越商工会議所常議員
 くらづくり本舗 取締役副社長

平成26年度 予算が決まる!

埼玉県議会2月定例会
埼玉から「元気」の「氣」を伝えていく
経済再生に取り組み

埼玉県議会の平成26年2月定例会が、2月19日から3月26日までの会期で開かれました。

「日本再生」を掲げた安倍内閣が発足して1年余り。アベノミクスを契機にデフレ脱却への期待や景気回復に向けた明るい兆しが見え始め、経済報告では「景気は緩やかに回復している」との基調判断も示されました。上田県知事は、この景気回復の良い流れに水を差すことなく、本格的な成長を促していくことが今年の最大の課題であると強調しました。



私は、12月定例会の一般質問で県税収入の見直しや中小企業にとっては依然として厳しい状況であること。また、産業観光と観光スポーツを連携させた地域の活性化などを訴えました。今回の平成26年度予算では、県内に新しい人・モノ・お金の流れをつくり、新分野に挑戦する中小企業を全力で応援し、限られた財源を重点的に配分した内容となっております。その結果、平成26年度の予算規模は、一般会計では、1兆7,298億8,600万円、対前年度伸び率は、3.2%増となりました。

商店街活性化条例が成立!



県・関係事業者・商店会等・県民の役割などを明記
地域経済活動と貢献活動の両立へ

埼玉県議会自民党議員団が上程した「埼玉県商店街活性化条例」が、可決・成立しました。この条例は、商店街が、地域に根ざした経済活動と地域貢献活動を通じて、魅力ある地域社会を創造することを目的としています。そのためには、商店街事業者である店舗の発展が欠かせません。商店街の重要性を認識する社会的気運を盛り上げ、地域経済と地域社会の魅力ある発展を目指すものであります。



平成25年度 一般会計補正予算 消費税率引上げによる影響を緩和

4月1日から消費税率が5%から8%に引き上げられます。国会では、「好循環実現のための経済対策」を実行するための補正予算が成立しました。埼玉県でも、この国の補正予算に迅速に対応し、早急に県内経済の活性化を図ることで、消費税率引上げによる影響を緩和するため、平成25年度一般会計の補正予算を可決。平成26年度当初予算と切れ目なく事業執行することで県内経済の持続的な活性化につなげます。

一般質問に登壇!

埼玉県議会12月定例会において、中野ひでゆき県議が12月10日に登壇し、埼玉県・川越市の課題を取り上げ一般質問を行いました。



冒頭に川越市から多くの皆様が傍聴に参加いただいたことに感謝を表明し、上田県知事をはじめ執行部の明快で前向きな答弁を求めました。主な内容をご紹介します。

1 埼玉県の情報発信について

埼玉県在住者や出身者が誇りを持って、県の情報発信をテレビやラジオなど、あらゆる手段を通じて全国に発信すべきと考えるが。

【上田知事答弁】川越には年間620万人の観光客が訪れている。全国に知られた鳥取砂丘が年間317万人で、川越の実力は相当なものだ。現状に満足している訳ではない。情報発信力をさらに強化して、あらゆる媒体を効果的に使い本県の魅力を全国に発信していく。

2 平成25年度県税収入の見通しについて

これまでの実績を踏まえた平成25年度の県税収入の見通しは。

【総務部長答弁】企業収益自体は好調であり実効税率引下げの影響を受けない「法人事業税」では増収となっている。また、納税義務者数が増加している「個人県民税」や県内消費の好調を受けた「地方消費税」の増収を見込んでおり、当初予算額は確保できる見通しである。

3 防犯ボランティア日本から自主防災組織の充実について

本県は、防犯ボランティア団体が日本一となり、犯罪件数の減少などに成果を上げていく。大規模災害が発生した際は、人命救助が第一となるが、自主防災組織の活性化をどのように進めるのか。

【危機管理防災部長答弁】災害が大きければ大きいほど、消防、警察などの「公助」のみでは対応が困難で、自主防災組織などの「共助」の充実が必要であり、減災対策の大きな柱として、自主防災組織の活性化に取り組んでいく。

4 県民の日の在り方について

県民の日の式典行事を県内市町村で持ち回り方式にしてはどうか。また、J

R東日本では「県民の日記念フリー乗車券」を数年前から販売していない。復活を願う県民ニーズは多いと思うが。

【県民生活部長答弁】「県民の日記念式典」を埼玉会館で開催していることは、県民に広く定着している。今後、現在在の形で進めていく。

【上田知事答弁】フリー乗車券については、「どうしてJRのフリー乗車券はないのか」との問い合わせもあり、今後も引き続き、JR東日本に対しフリー乗車券の販売を働き掛けていく。

5 2020東京オリンピック・パラリンピックを契機とした交通アクセスの改善について

首都圏第3空港としての

【企画財政部長答弁】オリンピック開催に向けた支援の環として、横田基地の軍民共用化の早期実現に向け、今後首都圏の関係自治体と緊密に連携して取り組んでいく。

JR川越線の複線化等による利便性の向上について

多くの観客を早く円滑に輸送するには、JR川越線の複線化や増発などさらなる利便性の向上が必要と考えるが。

【企画財政部長答弁】JR東日本に対して、東京オリンピック開催による川越周辺への集客効果を具体的に示し、川越線の複線化や増発といった利便性向上について働き掛けていく。

東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会への埼玉県の参画について

本県は大会組織委員会への参画にどのように関わるのか。また、県は、3種類の開催地であるさいたま市、川越市、朝霞市とどのように連携をしていくのか。

6 観光について

産業観光と観光スポットの連携について

本県の観光は、現在、滞在時間の延長と宿泊客をいかに増やすかが課題である。産業観光と既存の観光スポットをどのように連携させていくのか。また、他県との連携は、どのように考えているのか。

【産業労働部長答弁】県では、工場や施設の協力を得たり、市町村や旅行会社と連携し、周遊ルートを拡大していくなど、産業観光と観光スポットを組み合わせ、楽しく周れるよう工夫。滞在時間の延長や宿泊客の増加に繋げていく。

おもてなし日本について

県内観光名所の知識、季節の花の名所、地元の方々推薦の美味しい

【産業労働部長答弁】県では、ホテル、鉄道、バス、タクシー関係者など、各業界での研修を促進している。また、市町村観光協会職員などを対象に観光リーダーを育成。さらに、地域で活動する観光ボランティアガイドの人材育成など、総合的に観光情報を提供できる人材をより多く育成していく。

7 県営住宅について

老朽化対策について

県営住宅の老朽化と居住者の高齢化が進む中で計画的な建て替えをどのよ

うに推進するのか。また、増加する高齢者のニーズにどう対応していくのか。

県と都市再生機構の連携について

UR賃貸住宅も県営住宅と同様に、居住者の高齢化が進み、コミュニティの停滞など課題に直面しているが、県はURとどのような連携をはかっているのか。

【都市整備部長答弁】県とURは地元市とともに、団地の再生に取り組んでいる。今後、URと先進的な事例について情報交換を行い、団地内の「コミュニティ」活性化に努めていく。

【市町村整備部長答弁】県とURは地元市とともに、団地の再生に取り組んでいる。今後、URと先進的な事例について情報交換を行い、団地内の「コミュニティ」活性化に努めていく。

県会一般質問から主なやりとり



中野 英幸氏 (自民、川越市)

【質問】本県では、民間バス事業者により運行されている多くの路線バスやコミュニティバスが住民の生活の足を確保している。一方で人口の減少により利用者が減少する路線や、運行時間などの問題が生じている。市町村ではデマンド交通が導入されている。デマンド交通は利用者が電話などで予約すると、公共施設や病院などの乗降ポイント間を専用車両で運行するもの。導入が市町村の増加が見られる。デマンド交通であるが、今後の展開と市

デマンド交通の広域運用

町内の区域を越える広域的な運行をどのように進めるか。

【中野企画財政部長答弁】デマンド交通は交通不便地域に住む高齢者などのニーズに応じた、ドライバーが主体的に運行し、町内を越えて広域的に運行している。利用者が少ない地域に分散している場合は効率的だが、多くの利用者が集まるような場合は、利用者の確保や、運行時間などの問題が生じている。市町村ではデマンド交通が導入されている。デマンド交通は利用者が電話などで予約すると、公共施設や病院などの乗降ポイント間を専用車両で運行するもの。導入が市町村の増加が見られる。デマンド交通であるが、今後の展開と市

8 デマンド交通の促進について

デマンド交通の今後の展開と市町村の区域を越える広域的な運行についてどのように考えているか。

【企画財政部長答弁】県では、地域特性に合ったデマンド交通が導入できるよう、先行事例の情報提供などを行い、市



▲川越市から傍聴に参加された支援者の方たち

◀傍聴席に向かって挨拶する中野英幸県議

中野県議の「デマンド交通促進」に関する質問を取り上げた埼玉新聞(平成25年12月11日付)

平成25年度補正予算
平成26年度当初予算

県の【川越市域】の取り組み

平成25年度2月補正予算と
平成26年度当初予算の
県による川越市内の
主な事業をご紹介します。

▼平成25年度2月補正初予算による事業

- 1 国道254号(落合橋)耐震補強
- 2 川越日高線(初雁橋)橋りょう修繕
- 3 川越栗橋線(釘無橋取付高架橋)橋りょう修繕

【平成26年度当初予算による事業】

- 1 川越北環状線街路整備(社会資本整備総合交付金事業)
- 2 川越北環状線街路整備
- 3 国道254号(小仙波)舗装道整備
- 4 国道254号(山田)舗装道整備
- 5 国道254号(古市場)舗装道整備
- 6 川越狭山自転車道線(平塚新田)舗装道整備
- 7 川越坂戸毛呂山線(松江町)舗装道整備
- 8 川越上尾線(中老袋)交差点改良
- 9 川越越生線(的場)交差点改良
- 10 川越所沢線(新宿町)交差点改良
- 11 国道254号(落合橋)橋りょう修繕
- 12 川越越生線(八瀬大橋)橋脚補強等
- 13 片柳川越線(平塚橋)橋りょう修繕
- 14 川越日高線(初雁橋)橋りょう修繕
- 15 川越越生線(八瀬大橋)主桁補修
- 16 川越栗橋線(釘無橋取付高架橋)橋りょう修繕
- 17 国道254号(川越線高架橋)橋りょう修繕
- 18 九十川河川改修
- 19 人間川河川改修
- 20 川越公園プール付帯設備改修
- 21 南畑用水路(古谷上他)工事
- 22 古川排水路他(古谷上他)親水護岸工事
- 23 川越工業高校グラウンド改修工事
- 24 川越高校体育館耐震対策事業
- 25 川越初雁高校体育館耐震対策事業
- 26 川越南高校施設整備事業
- 27 川越西高校体育館耐震対策事業



明るく開放的に。より水辺が近くなりました。
【古川排水路工事状況】

【南畑用水路工事状況】



太陽光発電併用半透明ガラスを採用
明るく爽やかなホスピタルストリート



コミュニティラウンジ



高精度放射線治療装置

高度先進がん医療と 日本一患者と家族にやさしい 病院を目指して



埼玉県立がんセンターが、昨年12月にオープンしました。新病院の特徴は、「高度先進がん医療を実践する病院」と「日本患者と家族にやさしい病院」の2つです。

さらに、東日本大震災を教訓に「災害対策及び省エネ、省CO2対策」も充実させ、ライフラインが止まっても医療が継続できる病院としました。

また、新病院の敷地には、現有の自然林を最大限残しつつ、新たに造る駐車場や通路などにも数多くの植樹を行い、「森の中にある人にやさしい高度医療機関」を目指します。

がんセンター新病院がオープン!

1. 全県一斉商店街まつり促進について
2. 領土教育の推進について
3. 学力・学習状況調査実施事業について
4. 東京オリンピックピックパラリンピック大会について
5. 畜産振興について



中野英幸 予算特別委員会にて 県議 締めくくり総括質疑を行う

埼玉県議会2月定例会
中野英幸 予算特別委員会にて
県議 締めくくり総括質疑を行う

埼玉県議会2月定例会において、中野県議は、3月18日に予算特別委員会において、締めくくり総括質疑を行いました。

その中で中野県議は、次の5項目について、上田県知事および教育長に見解を求めました。

快適な通勤・通学の公共交通と産業発展・観光振興に向けた活性化を!

夢と希望にあふれた八高線・川越線沿線の活性化を!

八高線・川越線沿線活性化議員連盟は、JR東日本八王子支社に対し、八高線・川越線の増便、複線化を推進するため、「列車の増発」、「観光イベント集客事業の地元自治体との協働」などについて要望書を提出した。



(仮称)新川越越生線の早期整備・建設促進へ!



圏央鶴ヶ島インターチェンジにアクセスし、県西部の幹線道路ともなる(仮称)新川越越生線は、沿線地域の交通渋滞の緩和や地域の振興プロジェクトの推進にも大きな役割を持つ。期成同盟会を結成し、建設促進を要望。

川越市内中心部と坂戸市方面の相互アクセス強化へ!



圏央道坂戸インターチェンジへのアクセス道路である「坂戸東川越線」を川越北環状線との接続部区間において一体的整備を図ることにより、市内中心部と坂戸市方面との相互アクセスが強化される。



川越市下広谷南自治会の「ふれあい祭り」に参加し挨拶に立つ。

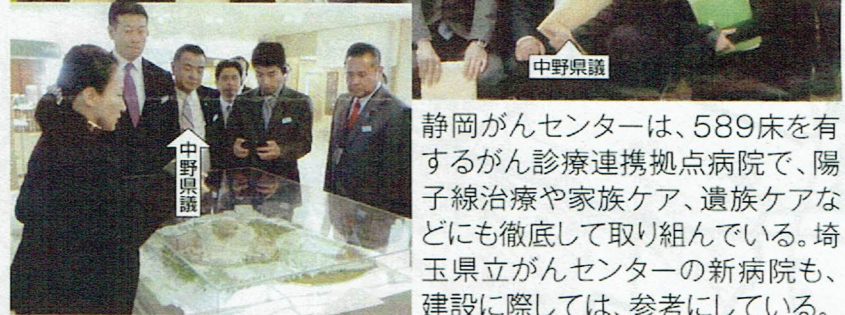


川越水上公園ボランティア彼岸花を愛する会の皆様と菖蒲の株分けを行う。

花壇完成式が行われ埼玉県議会議員として出席。



先端医療と緩和ケアの充実へ!



静岡がんセンターは、589床を有するがん診療連携拠点病院で、陽子線治療や家族ケア、遺族ケアなどにも徹底して取り組んでいる。埼玉県立がんセンターの新病院も、建設に際しては、参考になっている。

静岡県立静岡がんセンターを視察(福祉保健医療委員会)

親子の絆を深める保育園の役割!



家庭と連携・協力しつつ「生きる力」の基礎をはぐくむ幼児教育を推進する八王子共励保育園を視察。「保育園のパラドクス」に陥らないための取り組みは大変に参考になった。

鳥頭坂ロータリーの花壇が完成!

第30回記念産経国際書展 山下海堂 高円宮賞受賞記念祝賀会



▲一文字書道家 山下海堂先生の「第30回記念産経国際書展・高円宮賞受賞記念」祝賀会に出席。先生は、川越市にて海游舎を主宰している。【写真:上】

▶郷土民謡協会の理事長、柴田隆章先生の民謡55周年が川越プリンスホテルで盛大に開催され挨拶する。【写真:右】



川越から文化の情報発信!

環境マネジメントの在り方について

県が主体となって、事業者を巻き込み事例発表も兼ねた環境マネジメント研修会を開催し、本県に関わる県連企業にも参加を呼びかけ、さらなる環境のムーブメントを埼玉県から始めてはどうか。

「環境部長答弁」ご提案を受け、県では来年度から県の各機関と民間事業者が互いに取組事例を発表し合う環境マネジメント研修会を開催することにした。事業者間の情報交換を促進し、環境マネジメントのさらなる取り組みが広がっていくことを目指していく。

回地元問題について

都市計画道路中央通り線について

都市計画道路中央通り線の拡幅事業が進められている。地元からは早期完成を望む声が高まっているが、現在の進捗状況と今後の見通しについて。

「県土整備部長答弁」電線類の地中化を計画しており、東京電力などの関係機関と協議を行い、地元のまちづくり委員会などの意見も伺いながら詳細設計を進めている。平成26年度から上下水道などの占用物件の移設工事を実施し、引き続き、川越市と連携し、残る用地の取得に努め、占用物件の移設完了後、速やかに工事に着手していく。

九十川の治水対策について

県では、平成24年度から排水機場のポンプ増設に着手しているが、九十川排水機場のポンプ増設工事の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

「県土整備部長答弁」新たに毎秒10立方メートルの排水ポンプを増設する。既にポンプの製作が完了し、現在、ポンプの設置工事を進めており、平成26年の出水期から稼働できるよう工事の完成に努めていく。

町村の支援に取り組んでいく。

利便性が高まる広域的な運行については、運行区域に関する関係者との協議調整などの支援に取り組んでいく。

中野ひでゆき

http://www.h-nakano.jp mobile http://www.h-nakano.jp/i

埼玉県議会
自由民主党議員団



〒350-0055 川越市久保町5-3
Tel. 049-226-8888
Fax. 049-226-8833



埼玉県議会議員

中野 英幸

なかの ひでゆき

【所属委員会】

- 環境農林委員会 副委員長
- 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

- ◆1961年9月6日、川越生まれ、川越育ち(52歳)。日本大学中退
- ◆(社)川越青年会議所理事長、(社)日本JC 埼玉ブロック会長など歴任
- ◆2011年、埼玉県議会議員初当選
- 現在/環境農林副委員長
人材育成・文化・スポーツ振興特別委員
- 川越菓匠くらづくり本舗副社長
- 川越商工会議所常議員
川越商店街連合会副会長
喜多院不動通り商店街会長
- 川越市サッカー協会顧問
川越市柔道連盟顧問
- 城西川越高校PTA副会長
- 小畔川を守る会顧問
- 入間基地青年同友会顧問



委員会の質疑進行を司る中野県議(写真上:中央)

埼玉県議会 6月定例会を開催

埼玉県議会6月定例会が、6月23日から7月11日の日程で開催されました。

「平成26年度一般会計補正予算が成立」 大雪被害復旧に緊急対応!

今回の「平成26年度埼玉県一般会計補正予算」は、今年2月の大雪被害への対応経費を中心に編成されました。被害を受けた農業者への追加支援では、ビニールハウスなど農業生産施設の再建・修繕や倒壊した施設の解体・撤去に要する経費を国の補助とともに追加の予算措置を講じ助成するものです。一日も早く再建が完了できるように営農再開に向けて全力で支援していきます。

また、彩の国くまがやドームについては、今回の大雪被害の教訓を踏まえ、同程度の積雪にも耐えうる施設とするために、屋根の形状や工法を見直しました。さらに、被災した県立学校などの復旧に係る経費も計上されました。

雪害復旧へ149億752万円を計上!

- 大雪による農業施設等の被害への追加対応
 - 倒壊した農業用ハウス等の解体・撤去費用の助成
 - 7億3,452万4千円
 - 農業生産施設等の再建・修繕に要する経費の助成
 - 138億1,777万4千円
- 大雪により被災した公共施設等の災害復旧
 - 熊谷スポーツ文化公園(彩の国くまがやドーム)
 - (債務負担行為の変更)
 - (限度額9億5,990万円)
 - 26億8,690万円
 - 県立学校教育施設
 - 2億8,493万3千円
 - 農業水利施設(揚水機場)
 - 4,245万円
 - その他
 - ポリテクセンター埼玉等と連携したものづくり人材の育成
 - 2,160万3千円



積雪の重みで屋根が倒壊した彩の国くまがやドーム



大雪でつぶされたビニールハウス



▲解体・撤去作業

◀再建が進む農業施設

環境農林副委員長に就任

2月の雪害に伴う助成制度の執行状況などを質疑

環境農林副委員長に就任した中野ひでゆき県議は、同委員会において雪害に伴う農業用ハウス等の解体・撤去、再建・修繕に要する費用を助成する事業について、資材確保のめどや技術者が不足している課題などの質疑を取り扱いました。

環境農林副委員長就任・視察
山梨県北杜市・南アルプス市へ

小水力発電・農業の6次産業化推進へ



北杜市村山六ヶ村堰ウォーターファームにて小水力発電について視察。民間活力を最大限活用した官民パートナーシップで地球温暖化問題やエネルギー問題に寄与する取り組みを目指す。



発電所の内部



中野県議

農産物の生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業創出に取り組む南アルプス市の農業の6次産業化の推進について意見交換。



日本製紙北海道工場
旭川事業所も視察。



北海道ワイン(株)鶴沼ワイナリーを訪問。乳酸飲料、タブレット、ワインピネガーなどの機能性食品への活用の開発など6次産業化に取り組んでいる。

広大なぶどう園は、「絶対に成功しない」と嘲笑された。それを覆した成功の熱い理念を伺う。



神内ファームでは、赤毛和牛の飼育やパイナップルなどの南国フルーツへの挑戦の説明を受ける。



北海道庁を訪問。意見交換を行う。

北海道札幌市・旭川市・浦臼町へ
農業の6次産業化や果敢な挑戦を視察

八高線・川越線沿線活性化議員連盟が要望!

2020年東京オリンピック開催にあたり、霞ヶ関カンツリー倶楽部がゴルフ競技会場となり、期間中多くの観客の来場が見込まれている。この機会に八高線・川越線の利便性向上と沿線地域の観光振興の取り組みを推進するよう7月15日にJR東日本大宮支社長宛に要望書を提出した。



中野県議

狭山 茶摘み体験フェスタ2014を開催!



川越市内各地の夏祭りに参加

7月31日に、入間市の農林総合研究センター茶業研究所で、「狭山茶摘み体験フェスタ2014」が開催され参加。

西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)
「ウェスタ川越」平成27年春オープン予定!

着々と工事が進む西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)の追加工事の予算が6月定例会で承認されました。



多目的ホールを中心とした公共施設が設置され、多彩な商業施設もオープン予定。新たな人との出会いやにぎわいを生み出し、川越の新しい魅力のひとつとなる。